

令和2年度碧南市藤井達吉現代美術館協議会 会議録（公表・要約）（敬称略）

1 日時

令和3年3月22日（月）午後1時30分～午後3時

2 場所

碧南市藤井達吉現代美術館エントランス

3 出席者及び欠席者

- (1) 出席委員 平岩統一郎、菅沼正則、浅井久夫、永坂幸子、渡邊明博、
金原宏行、吉田俊英、川隅義孝
- (2) 欠席委員 鈴木並生、榊原靖浩、白石和己（以上3名欠席）
- (3) 事務局職員 生田弘幸、岡崎康浩、木本文平、松野盛高、神谷幸宏、江坂篤史、
豆田誠路、日置樹也、北川智昭、中島未紗

4 傍聴者 0人

5 あいさつ

6 議題

- (1) 美術館運営方針及び事業概要について
- (2) 令和2年度活動状況について
- (3) 令和3年度活動計画について
- (4) 美術館収蔵庫増設・改修事業について
- (5) 令和2年度第1回、第2回収集部会の結果について（非公開）

7 会議内容

1 あいさつ(会長)

本日は、大変お忙しい中、またコロナ禍の状況の中で、委員の方には美術館協議会にご出席いただき、誠にありがとうございます。

振り返ると、1年前の今頃、コロナの感染者が増え始めてきました。また現在はちょうど桜の季節で、四季の中でも日本が一番豊かな時期ではあるのですが、四季も忘れてしまいそうなほど、この1年はコロナの話題がつきませんでした。

さて新聞によりますと、2019年12月の収蔵庫増設工事が入札不調となったこと及びコロナ禍の影響により当館は2023年夏までに再開を見込むとのことで想定外の長期休館となり非常に残念に思っております。一方嬉しいこととしましては、まちのにぎわいにつなげるため4月29日から6月20日まで臨時開館事業として企画展を開催すると聞いており、短期間でも美術館を再開することは大変よいことだと思います。

本日は、当館の活動状況や、今後の計画などにつきまして、ご協議をいただくこととなりますが、美術館収蔵庫等増設・改修事業についても含まれております。美術作品

の収集は、市民の財産となるコレクションの充実という美術館活動の大きな柱の一つであり、収蔵庫の増設は、収蔵スペースが不足している現在の深刻な課題を解決するために必要な工事であるため、工事が無事に終わり、さらなるコレクションの充実や魅力あるリニューアルオープン展など、まちの活性化につなげていただきたいと願っています。

委員の皆様には、忌憚のないご意見を頂戴いたしまして、当館の発展にお力添えをいただきますことをお願い申し上げます、開会のご挨拶といたします。

2 議題

(1) 美術館運営方針及び事業概要について

議 長＝事務局に説明を求める。

事務局A＝美術館運営方針及び事業概要を説明。

(2) 令和2年度活動状況について

議 長＝事務局に説明を求める。

館 長＝教育普及、保存、調査研究など活動状況を説明。

館 長＝また今年度は、休館中における美術館への取り組みとして新事業を実施しました。有志市民27名と一緒に休館中の美術館やまちの様子を手作りの冊子「ZINE」にまとめて発行いたしました。そして美術館では初めてとなるインターンシップ生の受け入れを行いました。静岡大学地域創造学部アートマネジメントコース3年生の学生1名を受け入れ、美術館の業務に触れていただく等大学との連携も行ってまいりました。

議 長＝議題について委員の皆様よりご質問、ご意見等ございますか。

議 長＝特にないようですので館長から今年度の総括、反省等ございますか。

館 長＝昨年の2月に、リニューアル工事のために閉館して以降コロナウイルスの拡大によって、一年工事が延期という不測の事態となってしまいました。しかしながら職員が教育普及活動に意を注いでくれました。ありがた

いことだと思えます。問題となりますのは、のちの議題にもありますが、増改築工事です。予算で計上している工事が議会で承認され、入札が成立し、計画通り工事が進むことを願っております。以上簡単ではございますが、今後の展望も含めて述べさせていただきました。

(3) 令和3年度活動計画について

議 長＝事務局に説明を求める。

館 長＝企画展、共催展、教育普及、保存、調査研究など活動計画を説明。

議 長＝委員の皆様よりご質問、ご意見等ございますか。

委 員＝日頃教育普及活動に熱心に取り組んでいただきありがとうございます。
今年度はコロナ禍ではありますが、学校へ講座や授業等をしていただきました。さて、今後美術館で、子どもたちがリモート等でなにか取り組めるようなものは計画されていますか。来年度から各学校へタブレット端末が配備されることとなります。これらを活用しながら、子どもが美術の学習をできるようなものが可能であれば進めていただければありがたいと思えます。

館 長＝昨今大学などでもリモートが中心になるほか、各学校でタブレット端末の配備、活用が進められていること、承知いたしております。美術館でできることを今後考えていきたいと思えます。実施の際にはご協力いただきたいと思えます。

議 長＝コロナ禍で生活や仕事の仕方も変わりました。リモートなどは今までやったことのないことではありますが、だからこそできる体験などもあるでしょう。館としてぜひ取り組んでいただきたいですね。

館 長＝ご意見ありがとうございます。検討させていただきます。

(4) 美術館収蔵庫等増設・改修事業について

議 長＝事務局に説明を求める。

事務局 A＝収蔵庫等増設、美術館改修事業等について説明。

議 長＝委員の皆様よりご質問、ご意見等ございますか。

議 長＝例えば作品が借りられない、地震など災害の影響によって展覧会が出来なくなってしまった、ということはあるかもしれませんが、計画した予算が足らなかった、あるいはコロナの影響など運営方針とは異なる原因で2～3年閉館する美術館などは全国でありますか。

館 長＝コロナの影響で展覧会が中止になる、というのはかなり特殊な状況でしょう。そのほか東北の震災によって展覧会が中止、ということはありませんでしたが、2～3年の閉館ということはなかったかと思います。また災害があった際、作品を別の館に移して展示を行うということはありません。今回はコロナの影響によって工事が延期になってしまいましたが、まさかここまで続くとは予想できませんでした。

議 長＝工事が延期になることと、工事ができないというのはまた違う話です。展覧会をしても誰もこない、ということでもなくお客さんによく来ていただいているわけですから、計画した予算の不足で工事ができない、それで開館できないというのはなんとも情けない話です。全国でもそうないでしょう。展覧会や美術館活動というソフトの問題でなく、建物というハードの面の問題ですので難しい部分もあるかと思いますが、早く解決していただきたいですね。

(5) 令和2年度第1回、第2回収集部会の結果について（非公開）

議 長＝事務局に説明を求める。

委員B＝報告いたします。令和2年度第1回収集部会は9月28日に、また、第2回収集部会は2月15日に開催し、慎重に審議いたしました結果、部会員全員の賛成にて、全て了承の旨、決定いたしました。詳細につきましては、事務局より説明をいたします。

館 長＝収集作品について説明。

館 長＝先ほどの説明に補足しますと、現在当館の全収蔵作品は1964点、そのうち藤井達吉作品は882点になります。また以前より調査を継続しており

ます石川コレクションですが、前回の調査から「明月記断簡」「てこくま物語」など史料価値の大変高いということが判明しております。そして今回、以前から調査しておりました浦上玉堂作品2点ですが、どちらも真筆であると報告をいただきました。今後も調査を継続していき、史料価値をさらに高めていきたいと思えます。

議 長＝ご意見、ご質問がありましたらお願いしたいと思います。

委 員C＝碧南は購入に対し、数倍の寄贈をいただいています。簡単なようでごく大変なことでしょう。予算がつかないので収集委員会も開けない館も多い中でよくやっていると思います。収蔵品が増える、それを見にお客さんがやってくる、だから市でも収蔵庫を増設する、といい流れですよ。また私も藤井達吉は工芸家、というイメージがありましたが、実際のところ工芸家でもあり、画家でもあり、デザイナーでもあり、美術運動の指導者でもある、という多様な要素をもっています。そしてそれに応じたコレクションも形成しており、藤井の多様な姿を紹介するのにふさわしいと言えるでしょう。

議 長＝藤井達吉は工芸家でもあり、画家でもあり、デザイナーでもある、とのことですが、一言で紹介するとしたらどう紹介するといいいでしょう。

委 員C＝様々な姿がある反面、一言で表現するのは難しいですよ。

委 員B＝総合芸術家、という言い方はありますが、今でいうとアーティストといえるのではないのでしょうか。

館 長＝総合芸術家として、また当時の現代美術、前衛美術を担った作家の一人として語る事ができるでしょう。

委 員C＝最後に一つだけよろしいですか。著作権の問題もあるとは思いますが、藤井の作品はもちろんです。そのほかの収蔵作品のミュージアムグッズを作る、というのはいかがでしょうか。私もほしい作品のグッズが多くありますし、特に今回寄託をいただいた藤井の壁掛けなどクリアファイルなどにするとよいのではないのでしょうか。リニューアルオープンの際にグッズを増やすと、来館者にもより楽しんでいただけるでしょう。

事務局A＝ご意見いただきありがとうございます。当館では藤井達吉の一笔箋や香袋といったグッズのほか富岡鉄斎のクリアファイルなどをグッズとして販売しております。ご意見いただきました通り、そのほか収蔵品の活用も考慮しながらミュージアムグッズの充実を図りたいと思います。

議 長＝そのほかよろしいでしょうか。それでは本日の議題につきましては以上ということにさせていただきます。ありがとうございました。